

液体窒素タンク等の運搬は慎重に！

- 液体窒素タンク等のエレベーター搬送は無人化が原則です(酸欠事故の恐れがあります)
- 漏洩時は、呼吸を止め又は浅くして直近階で退避して下さい(酸欠空気を吸わない)
- 酸欠事故は救助者の二次災害に注意が必要です(不用意に救助に入ってはいけません)

液体窒素が気化すると体積は600倍以上になります



車輪ロック機能付金網台車



酸素濃度計で
警報(労働安全
衛生法)

倒れる・落ちる
動けない
逃げられない

一呼吸で即死

酸素濃度	症状
18%	安全の下限界
16%	呼吸・脈拍増加,頭痛,吐き気
12%	筋力低下,めまい,吐き気
10%	中枢神経障害,意識喪失,嘔吐
8%	失神,死亡
6%	即失神,心拍停止,短時間で死亡

このポスターは酸素欠乏危険作業等特別教育インストラクターが作成しました



環境安全管理室



見える安全活動